

ひなたぼっ「通信」

2020年
10月号

ケアハウスから

「毎日の努力の積み重ね」2階

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われていますが、今年はいよいよ違つようです。日増しに夜が長くなる「夜長月」、日中はまだ蒸し暑い日もありますが、朝晩はすっかり涼しくなり、やっと秋の気配を感じられます。

信州は例年だと8月のお盆過ぎには秋風がすり寄ってくるのですが、今年は6月中旬〜8月初めまでの長雨の後で、8月末まで猛暑が続きました。健康な方でも体調不良になります。ましてや高齢者の方はもっと負担が大きくなります。皆様、夏バテせず大丈夫でしたか。

稲穂が頭を垂れ、

原村では稲刈りが早々と始まりまして。

今年は例年になく、道路沿いの空地に可笑しい名前のブタクサ(豚草・英語の俗名で「豚の草」の直訳)が群生

しており、花粉症の方は垂れる鼻水をすすりながら過ごされたことでしょうか。また、近年見られなかつた



大きな蛾が、今年は窓やドアに張り付いているのを時々見かけます。

毎日の習慣のように、人は「コツコツ」と日々重ねていきます。私の奥さんは毎日、朝夕に洗濯を、寝る前には柔軟体操をしています。施設の利用者の皆様方を見ていると、毎日の習慣のように努力されている方々をお見かけします。以下、思いつくままにならべてみましょう。

「暑さ寒さに関係なく、毎朝外に出て散歩等される方」「毎食後に散歩がてら館内を遠回りして部屋に戻られる方」「午前午後にご夫婦一緒に館内を一周散歩される方」「日々生け花や短歌を詠まれる方」「毎日読書をされる方」「毎日パソコンで日記を書かれる方」「毎日午前午後の体操に参加される方」「毎日踏み台昇降や平行棒歩行される方」「毎日他利用者の洗濯物を率先して畳まれる方」「毎日他利用者のお世話をされる方」「毎日部屋にて編み物又は新聞折りをされる方」「毎朝ベッドの上で体操される方(ベッドの上には危険だから立たないでね!）」などなど。

また、職員の知らない所で日々何かをされている方もいらつしやると思います。日々の努力は大きい力となり変化も生まれ、他人又は環境さえも変えると聞いたことがあります。

職員は利用者の皆様に声をかけ、また見守らせていただきますので、いつまでもお元気で生活して下さいね。寒くなると、空気は乾燥して皮膚はカサカサ、風邪もひきやすくなりますので、ご注意して下さい。(S)

「9月の様子」1階

「コロナのもとで、依然として外出が難しい状況が続いています。利用者の皆様は、そんな中で、施設内を歩かれたり、ペランダに出て景色を見ながらおしゃべりをして過ごされました。

レクリエーションも今は外からのボランティアの方に来ていただける状況ではありません。せめて職員が頑張っているいろいろなレクリエーションを行っています。例えば、諏訪郡歌体操、歌、風船パレーなどをして楽しんでいただきました。又、新聞と広告で「ゴミ袋作りを、職員と一緒にお話をしながらやって頂きました。

コロナ禍が続きますが、利用者様の笑顔がずっと続く様、職員一同努力していきたいと思っております。

宅幼老所から

「秋の二大イベント」

九月も中旬が過ぎ、朝夕は肌寒くなってきた今日この頃です。

去る九月十五・

十六・十九日は、大運動会を開催し、敬老の日にはお祝い御膳をお出しし、職員の出し物も行せていただきました。

運動会に向けて、職員で手分けをして、鯛やシラメなどの



高級魚から、イワシやサバなどの大衆魚まで、紙に描いて切り抜きました。後は、口のところにクリップを付けて海に見立てた床の上に並べれば、準備は終了です。ご利用者様が紅白に分かれ、高額な魚を狙って魚釣りをしました。釣り糸が絡みそうになって大騒ぎです。「腰振り玉入れ」もしました。腰にカゴを付けた職員が走り回るので、そのカゴめがけて一つでも多く玉を入れようと夢中になって、これも大騒ぎ。楽しいひと時を過ごされました。最後には宝釣りをして、おやつに召し上がっていただきました。

敬老会では、職員が前日から下ごしらえをして準備したお祝い膳を、お昼に召し上がっていただきました。その後、午後の時間には職員がギターとマンドリンの合奏で「愛燦燦」(あいさんさん)や「ふるさと」等の曲を演奏させていただきました。利用者の皆様はその音色に合わせて歌ってくださいました。利用者様だけでなく、私達職員にも楽しい時間となりました。

さて、十月に向かい夏の間の疲れが出る頃です。気温の寒暖差から自律神経がみだれ、疲労が蓄積されていると思われます。夜はゆっくり休み、栄養補給をしましょう。又皮膚も乾燥し痒みが出てきます。特に入浴後は油分が抜ける為保湿クリームで補ってください。(H)

グループホームから

「敬老の日」2階

九月二十一日敬老の日。ささやかながら、職員から利用者様へ手作りのお花をプレゼントしまし

た。大変喜んで下さり、涙ぐまれる方もおられました。

「あなたは、いくつになるの?」「何年生まれ?」

「その花も綺麗だね。」と、利用者様同士の会話も弾んでいました。

これからも楽しい毎日が過ごせますようにお手伝いさせていただきます。来年の敬老の日も皆さんお元気で迎えますようにね。

不要な布を寄付してください!

感染症の季節です。消毒や吐しゃ物の処理に使います。グループホームからのお願いです。



「特養あずみの里裁判の結果について」

すでにご存じと思いますが、七月二十八日、特養あずみの里業務上過失致死事件控訴審で、東京高裁は、一次審有罪判決を破棄し、無罪判決を言い渡しました。この判決に対して検察は、八月十一日、上告しないことを発表し、無罪が確定致しました。

この間の皆様からの署名へのご協力、激励のお便りなど、数多くの支援のお力が逆転無罪を勝ち取る要因であったと思います。心よりお礼を申し上げます。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願いいたします。

社会福祉法人ひなたぼっこ

理事長 森 正明

放課後等デイから

「やっぱり食欲の秋かな」

猛暑の8月も去り、秋風が高原に吹きわたってきます。「この頃、あまり聞きませんが「食欲の秋」の到来。久しぶりにモダン焼の調理をしました。お好み焼きに焼きそばの麺をのせ、更にチーズも投入するとポリウム満点の「ピザ風モダン焼き」です。7人の子と3人の大人で、20個の卵と4人分の麺、さらに300gのチーズがすっかりなくなりました。

もちろん、子ども達は野菜切りや、お好み焼きをひっくり返すのも頑張ったのですよ。

フードバンク・無料塾

- ・9月13日のフードバンクのみを実施し、7人の方に食材をお渡ししました。
- ・次回は10月25日(日)午前10時から、無料塾も100円食堂も行う予定!



〒399-0211

富士見町富士見11650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336

理事長 森 正明